



平成26年5月30日

「備蓄水ボックス」を設置しました

～仙台コカ・コーラボトリング(株)と災害時の支援協定を締結しました～

5月23日(金)、仙台コカ・コーラボトリング株式会社と「災害時における備蓄水提供協力に関する協定」を締結し、災害時に無償提供できる「備蓄水ボックス」を院内に4台設置(自動販売機に併設)しました。

備蓄水ボックス内には、ミネラルウォーター(555mlペットボトル)が1台あたり168本(合計672本)収納されており、大規模災害時に無償で利用することができます。備蓄水は、停電時でも鍵を開けて取り出すことができる仕様になっています。

当日は、備蓄水ボックスを設置後、芳賀 甚市 院長と仙台コカ・コーラボトリング株式会社 伊藤 諭 福島営業所長が協定書を取り交わしました。当日の様子は、新聞やテレビでも取り上げられました。

これからも県北地域の「災害拠点病院」として多方面からのご協力をいただきながら、県内唯一の赤十字病院として、県民の安全・安心の確保に努めてまいります。



協定書取り交わしの様子(右後が備蓄水ボックス)



NHKの取材を受ける芳賀甚市院長